



各位

2023年2月10日

会社名 若築建設株式会社

代表者名 代表取締役社長 烏田 克彦

(コード番号 1888 東証プライム市場)

問合せ先 取締役常務執行役員財務部長

平田 靖祐

TEL (03) 3492 - 0273

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績等を踏まえ、2022年5月13日に公表しました2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の業績予想を修正しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(単位:百万円)

(1) 修正の内容

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	98,000	5,200	5,000	3,450	270円55銭
今回修正予想(B)	84,000	5,200	5,000	3,450	270円55銭
増減額(B-A)	△ 14,000	—	—	—	
増減率(%)	-14.3%	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	89,164	6,834	6,781	4,736	371円47銭

2023年3月期通期個別業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	95,000	4,600	3,300	258円79銭
今回修正予想(B)	81,000	4,600	3,300	258円79銭
増減額(B-A)	△ 14,000	—	—	
増減率(%)	-14.7%	—	—	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	86,189	6,327	4,573	358円61銭

(2) 修正の理由

①(個別業績予想)

売上高につきましては、主に複数案件での工事受注時期の遅れと手持ち工事の進捗度の減少により完成工事高の減少が想定されることから前回予想数値より140億円減少する見込みであります。

経常利益につきましては、全体的に工事採算性が向上していること、とくに一部国内工事の変更請負金額が当初見込みよりも増加したことにより、現時点では前回予想数値と同額の46億円となる見込みであります。

当期純利益につきましても、主に上記の要因により、前回予想数値と同額の33億円となる見込みであります。

②(連結業績予想)

主に個別業績の影響によるものであります。

以上